



4月 ヨハネによる福音書 21:1~14

舟の右側に網を打ちなさい。
そうすればとれるはずだ。

ある小学校では、クラスの和を創るために「あいさつ 励まし認め合い」が必要とされていました。そして「心にある棘が人に 刺さらぬように そっと 包んでしまっておこう」という短歌が紹介され、誰でも悩み、思い通りにいかない怒りに心ささくれ立ち、そのささくれは、他の人の心を傷つける棘となりますと書かれていました。

神さまは、思い通りにいかないときにも、「網を打ちなさい」と言われています。その言葉に信頼するときに、必ず多くの収穫、優しさと愛、和が生まれるのです。



5月 ルカによる福音書 24:44~53

そして、祝福しながら彼らを離れ、
天に上げられた。

ルカさんの書いた聖書にはイエスさまの生涯が書かれていましたが、今日はその一番最後のところです。クリスマスに生まれたイエスさまは、30才ころから神様のことばを伝え、苦しんでいる人間を罪から、すくって下さいました。十字架で死んで、その後、復活してたくさんの人たちにあらわれました。そしてこの地上の最後の時、天に昇って行かれました。それは、やるべき使命をはたして神様の栄光の姿になられたということです。そして「わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる。」と言われています。

とんち

みことば
からの
メッセージ

ふみさん



6月 マルコによる福音書 2:23~28

人の子は安息日の主でもある。

信号機は青は進んで良くて、赤は止まります。その規則を守ることは大事です。でも、それを破ってもいい時があります。たとえば、赤だけれども、人が倒れていたり、途中でお年寄りが止まっていたら助けに行くでしょう。そのように必要な時にはいつもは守る規則よりも大事なものを、人を思う心があります。イエス様の弟子たちが安息日、働いてはいけない日に麦を抜いて食べていると「休みの日の労働は規則違反だ」と言う人がいました。規則はお腹がすいた人を苦しめるためにあるのではない。規則は人のためにある。それがイエス様の答えです。

十勝



7月 マルコによる福音書 4:35~41

なぜ怖がるのかまだ信じないのか。

嵐は恐ろしいものです。特に小さな船の上で嵐を経験したお弟子さんたちは、その吹き荒れる風と波を見て、生きた心地がしなかったでしょう。でもその同じ船の中にイエス様も乗っておられたのです。それどころかイエス様は枕までしてすやすやと眠っておられるのです。嵐は私たちの人生にも起こります。その時に私たちは荒れ狂う風や波を見るでしょうか。それともどのような嵐にも安心して眠っておられるイエス様を見るでしょうか。このお方は嵐を沈めてくださる神様です。だから嵐の中にこそ、そばにおられるイエス様に目を向けたいのです。

ばすま

こんにちは! 園長先生

神崎 伸 先生 (のぞみ保育園 京都府京都市)



いつもあかるく 元気な 子ども

教会立の保育園として産声を上げてから40年余のあゆみを数えました。五年前に園舎の建て替えを行いました。園内だけでなく、ほぼ毎日歩いて一分のところにある賀茂川の土手で思いっきりからだを動かし、歌をうたい、自然に触れ、精一杯遊ぶことのなかで、子どもたち一人ひとりが創造的

発見をし、自ずから育まれてゆく…。そんな日々をこころ打たれています。

みんなの教会

京都教会(京都府京都市)の紹介



教会学校のメンバーは、現在11名です。教会学校の礼拝は毎週10時10分から、礼拝堂で行っています。その際、いつも数名の教会員の方たちが、子どもたちのそばに座って、一緒に礼拝を守ってくださっています。分級は、中学科と幼児・小学科に分かれて、行っています。子どもたちが楽しみにしている行事には、イースターエッグ探しをすること、母の日や父の日に、教会員の方たちに手作りのプレゼントを贈ること、クリスマス礼拝でトーンチャイムを演奏すること、クリスマスお楽しみ会をすることなどがあります。

分級は、中学科と幼児・小学科に分かれて、行っています。子どもたちが楽しみにしている行事には、イースターエッグ探しをすること、母の日や父の日に、教会員の方たちに手作りのプレゼントを贈ること、クリスマス礼拝でトーンチャイムを演奏すること、クリスマスお楽しみ会をすることなどがあります。

「ふわふわしっぽと小さな金のくつ」

イースターに出てくるうさぎのお話です。イースターバニーとはイースターに大切な役割を果たすうさぎです。世界中の子どもたちに卵を配るのです。一匹のうさぎがそのイースターバニーを夢見て育ち母親になり、21匹の子どもを育てながらもその夢を実現させます。そして勇気を持って困難にも立ち向かって行きます。読むと私も頑張ろうと思える一冊です。

デュ・ボウズ・ハイワード 作
マジヨリー・フラック 絵 羽島葉子 訳



ママからママへ

誰だって「ママ免許」を取得してママになるわけじゃない。子育てしている中で、悩んだり迷ったりしながらママになっていくんだよね。

二人目が産まれて、再び赤ちゃんの可愛さを味わっています。神様から授かった我が子は本当に愛おしく、愛情をたくさん注いでいます。

そして私たちを作ってください、主イエス様の十字架の上で示された神様の愛を子どもたちに伝えていけるよう、神様から助けをいただいで子育てしていきたいです。

謙信（2歳）、なつめ（9ヶ月）のママより



お花のいのり

ねえねえ イエスさま
ほくたちの見えない高いところから
いつも力を送ってくださってるんだね。
ありがとう

祈り:あつこ いけ手:堀 育美

♪ 作ってあそぼう ♪



Let's Arrange!!

みなさんは替え歌を作ったことがありますか？

簡単なメロディーに歌詞をつけて歌うとたのしいですよ〜
(*~*)

今回はTNG企画「ルーテルこどもキャンプ」で食事の時に歌う歌を紹介します。

夏休みに全国から小学校5・6年生が隔年でルーテル学院大学や広島教会に集まりキャンプをしています。

あなたのまわりで参加経験がある人がいたらきっと歌ってくれますよ〜。

本歌は聖者の行進（アメリカ民謡）です。

♩ = 手拍子

さあ た べ よ おい し い ご は ん
し ゅ に か ん しゃ し て
と も に い た だ く め ぐ み
お お サ ン キ ュー ハ ッ ピー タイム



問合せ・連絡先

日本福音ルーテル教会 宣教室 TNG幼児部門 朝倉三枝子・浅野聖子・立野照美・本多尚美
メール: tng@jelc.or.jp 郵送: 〒162-0842 東京都新宿区市谷砂土原町1-1 FAX: (03)3260-1948



ぬいえ かみ みことば

5月

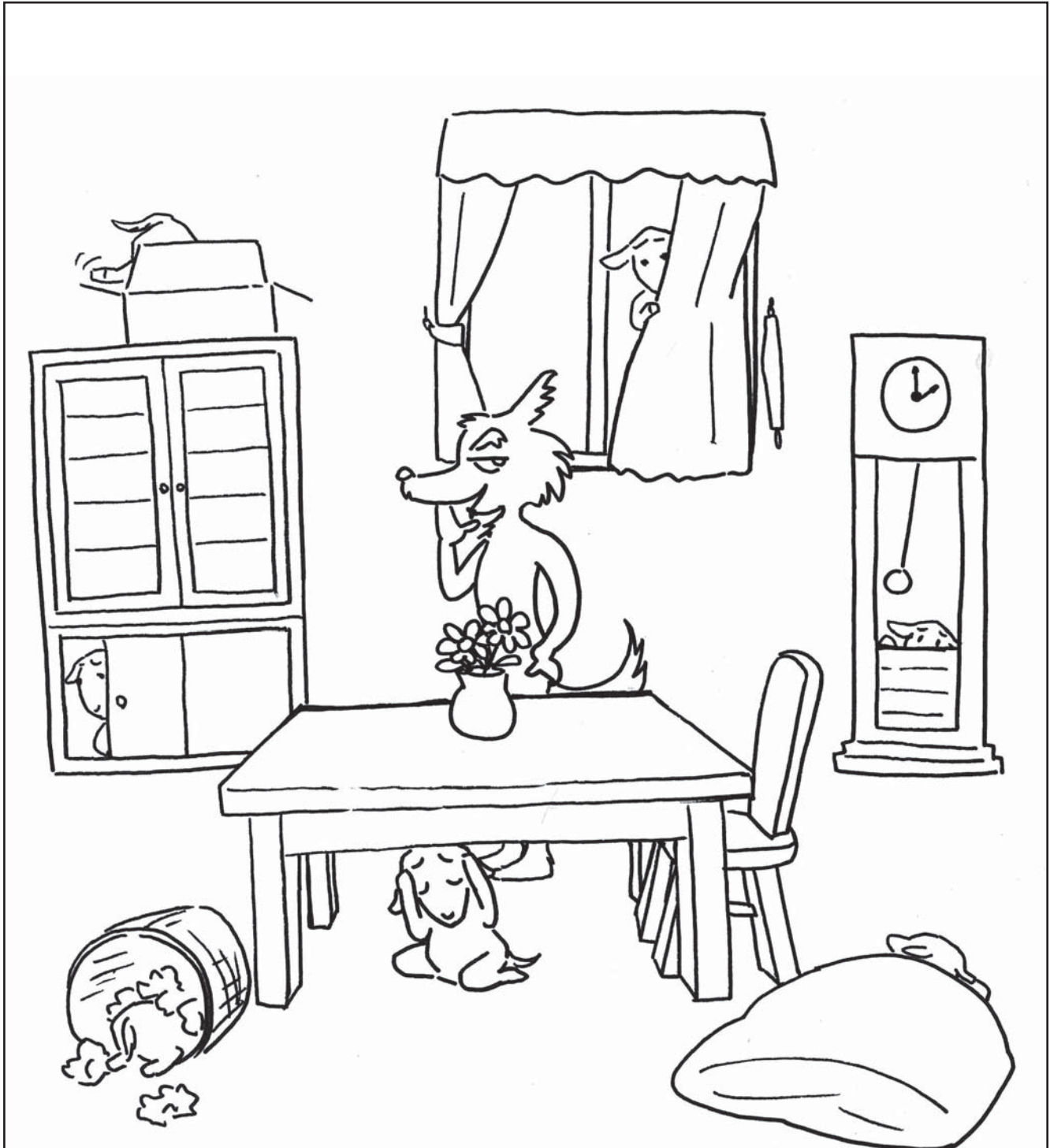


「そして、祝福しゆくふくしながら彼らかれを離れ、はな天てんに上げあげられた」

ルカ24：51

ぬいえ かに みことば

7月



「なぜ怖がるのかまだ信じないのか」

マルコ4:40